

福県医発第 1006 号 (地)
平成 27 年 7 月 2 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松田 峻一良
(公 印 省 略)

静岡県におけるエボラ出血熱への感染があり得るとされた患者
の検査結果 (陰性) について

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、平成 27 年 7 月 1 日付 (福県医発第 1005 号 (地)) をもって情報提供いたしました、ギニアに滞在歴があり、帰国後に発熱が見られたことから静岡県の医療機関に入院された方 (40 代男性) については、国立感染症研究所においてエボラ出血熱の遺伝子検査 (PCR 検査) を行ったところ、22 時 58 分に「陰性」であることが判明した旨、別添のとおり日本医師会より通知がありましたのでご連絡いたします。

なお、当該男性については、マラリアと診断され、症状が回復次第、退院される見込みとなっております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、本情報は 7 月 1 日 23 時 20 分時点の情報でありますことを申し添えます。

(地Ⅲ71F)

平成27年7月1日

都道府県医師会

感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

小 森 貴

エボラ出血熱への感染があり得るとされた患者の検査結果（陰性）について

本日付文書（地Ⅲ70F）をもって、ギニア滞在歴のある40歳代男性が発熱症状を訴え、静岡県内の医療機関に入院中である旨ご連絡申し上げましたが、国立感染症研究所においてエボラ出血熱の遺伝子検査（PCR検査）を行ったところ、22時58分に「陰性」であることが判明いたしましたのでご連絡いたします。

なお、当該男性については、マラリアと診断され、症状が回復され次第、退院される見込みとしております。

つきましては、本件について管下郡市区医師会ならびに貴会会員に周知賜りますようお願いのほどお願い申し上げます。

本情報は7月1日23時20分時点のものであることを申し添えます。

平成 27 年 7 月 1 日

【照会先】

健康局結核感染症課

感染症情報管理室長 宮川 昭二(内線 2389)

課長補佐 中谷祐貴子(内線 2373)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3595)2257

報道関係者 各位

エボラ出血熱への感染があり得るとされた患者の検査結果 (陰性)について

ギニア滞在歴があり、帰国後に発熱の症状を呈したことから、静岡県内の医療機関に入院された方(40 代男性)について、国立感染症研究所においてエボラ出血熱の遺伝子検査(PCR検査)を行ったところ、22 時 58 分に陰性であるとの結果が得られましたので、お知らせします。

なお、この方については、マラリアと診断され、症状が回復され次第、退院される見込みです。

本件は、エボラ出血熱の検査結果が陰性と判断されている事案でもあり、報道関係者の皆様におかれましては、患者の方のプライバシーの保護に十分御配慮いただきますよう、お願い申し上げます。